

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 ナノデス・プレミアム	投球者 石井 正視	センター X-BOWL 高松
RG 2.450	ΔRG 0.055	●ピン ★PAP ✕CG ●バランスホール

テスト対象ボール フレアの幅: inch

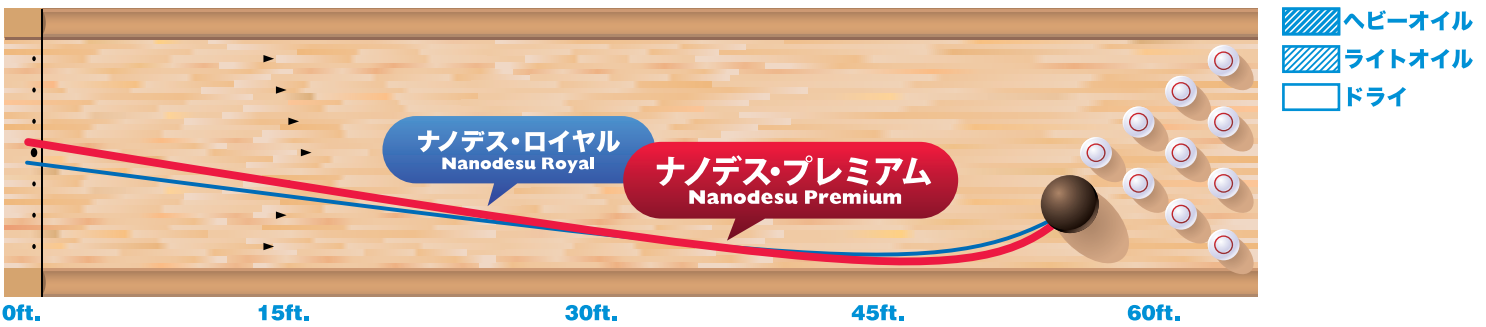
PAP- ピンの距離 $4\frac{1}{2}$ inch

表面加工
箱出し状態 加工
ペーパー 番 ポリッシュ
 研磨剤

比較用ボール ナノデス・ロイヤル

PAP- ピンの距離 $4\frac{1}{2}$ inch

表面加工
箱出し状態 加工
ペーパー 番 ポリッシュ
 研磨剤



ローリングタイプ (ローラー)
 回転数 (回転)

レーンコンディション
 早い ● 遅い
 手前のコンディション
 オイル厚い ● オイル薄い
 奥のコンディション
 キャリーダウン ● かなり切れている

オイル長さ **42フィート**

メンテナンスマシン
サンクション ツインスター シャトル 手引き
その他

ボールの評価

スキッド長さ	長い ● 短い	スキッドは普通ぐらいです。ボールはよく転がり、ドライゾーンから大きく曲がります。
手前の転がり	よく転がる ● 空スベリ	
バックエンドリアクション	SHARP ● ARC	手前が走るナノデス・シリーズの中では、柔らかい曲がり。かなり大きく曲がります。
曲がり幅	大きい ● 小さい	
ピンアクション	良い ● 悪い	少し当たりが固いがよく倒れる。曲がり大きいので、少しコントロールが難しい。
安定度	良い ● 悪い	
キャリーダウン	強い ● 弱い	少しフレアが大きく出るが、ヘビーオイルでなければ、問題なし。
オイルキャッチ	強い ● 弱い	

特記事項 (合うレーンや球質、セールスポイントなど)

ミディアムレーン向けボウラーとしては、広いラインを投げたい方にはお薦めです。今までのナノデスでは、かなり大きく曲がります。